

# 第120回日本皮膚科学会総会

会期 2021年6月10日(木)～13日(日)

会場 パシフィコ横浜

会頭 大槻マミ太郎先生(自治医科大学皮膚科学講座 教授)



※本学術集会は、現地参加とWEB配信を併用したハイブリッド形式で開催します。

WEBでの参加方法は学会HPをご確認ください。

モーニングセミナー12 学会4日目

## 爪白癬を再考する —

日時

2021年6月13日(日) 8:00-9:00

場所

第8会場 (3F 304) ※ハイブリッド開催予定

パシフィコ横浜 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1  
TEL:045-221-2155 (代表)

座長

NTT東日本関東病院  
皮膚科 部長

五十嵐 敦之先生

講演①

### もう一度考える爪白癬の 病理と発症メカニズム

演者

帝京大学ちば総合医療センター  
皮膚科 教授 佐藤 友隆先生

講演②

### エフィナコナゾール： 爪白癬への超微構造的効果

演者

鳥取大学医学部感覚運動医学講座  
皮膚科学分野 教授

山元 修先生

共催 第120回日本皮膚科学会総会/科研製薬株式会社

# もう一度考える爪白癬の病理と発症メカニズム

帝京大学ちば総合医療センター 皮膚科 教授 佐藤 友隆先生

糖尿病爪白癬患者から培養された白癬菌と細菌を用いたヒト爪白癬モデルを提示し病理と発症メカニズムを考える。糖尿病における爪白癬は陷入爪や壞疽につながる。Sabouraud培地に初代培養された白癬菌と細菌の発育する培養スラントに正常爪を静置して感染実験を試みた。1年6ヵ月で強く弯曲する爪白癬が形成された。爪甲を病理組織学的に検討すると、ファンギフローラY蛍光染色で全層性の真菌感染を認め、グラム染色では陽性球菌の集塊を認め*Kocuria koreensis*と同定。文献的検索で同菌はケラチナーゼを持つ皮膚常在菌の一種であり、 $\beta$ カロチンである $\beta$ クリプトキサンチンの工業生産に役立つ微生物で、ギリシャの1900年代図書の紙から培養される寿命の長い細菌である。爪白癬病変の形成における*K. koreensis*の役割は今後検討が必要であるが、細菌との共生という考え方が爪白癬においても当てはまる点が興味深い。

## エフィナコナゾール：爪白癬への超微構造的効果

鳥取大学医学部感覚運動医学講座 皮膚科学分野 教授 山元 修先生

エフィナコナゾールは、トリアゾール系の爪白癬専用抗真菌薬で、ケラチン親和性が低いため爪への浸透性が優れた薬です。我々はこれまでにいくつかのアゾール系抗真菌薬のヒト皮膚糸状菌に対するvivoでの形態学的变化を観察して参りましたが、エフィナコナゾールの場合、爪白癬におけるヒト皮膚糸状菌の超微形態的变化は、イミダゾール系抗真菌薬の代表であるケトコナゾールによる足白癬における変化とほぼ同じタイプと、細胞質の豹紋状・微細顆粒状変性の堆積が見られるタイプの2種類の変化が認められました。後者の変化は、Tatsumiらが報告したvitroでの観察結果に酷似している点が興味深いと思われます。今回の研究結果はこれまでに報告がなく、Tatsumiらの結果と併せ本薬剤の作用機序について、解明の糸口を与えるものと思われます。

### 【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

### 【効能・効果】<適応菌種>皮膚糸状菌(トリコフィトン属)

<適応症>爪白癬

### <効能・効果に関する使用上の注意>

- 直接鏡検又は培養等に基づき爪白癬であると確定診断された患者に使用すること。
- 重症患者における本剤の有効性及び安全性は確認されていない。

【用法・用量】1日1回罹患爪全体に塗布する。

### <用法・用量に関する使用上の注意>

本剤を長期間使用しても改善が認められない場合は使用中止を考慮するなど、漫然と長期にわたって使用しないこと(48週を超えて使用した場合の有効性・安全性は確立していない)。

### 【使用上の注意】<抜粋>

#### 1. 副作用

第Ⅲ相試験(国際共同及び海外試験)における安全性評価対象例1227例(日本人患者184例を含む)中、副作用(臨床検査値異常を含む)の発現症例は78例(6.4%)であった。その主なものは、適用部位にみられ、皮膚炎26例(2.1%)、水痘18例(1.5%)、紅斑9例(0.7%)、そう痒、異常感覚、腫脹、疼痛、皮膚剥脱各7例(0.6%)、爪甲脱落4例(0.3%)等であった。なお、日本人患者(184例)での副作用発現症例は17例(9.2%)であり、その大部分は適用部位の皮膚炎15例(8.2%)であった。  
(承認時)

以下のよう副作用が認められた場合には、必要に応じ適切な処置を行うこと。

分類	頻度	1%以上	0.10~1%未満
適用部位 (投与部位)	皮膚炎、水痘	紅斑、腫脹、疼痛、そう痒、皮膚剥脱、異常感覚、爪甲脱落、変色、湿疹	
その他		鼻咽頭炎、頭痛	

● その他の使用上の注意等については添付文書をご参照ください。



爪白癬治療剤

クレナファイン®爪外用液10%

処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

CLENAFIN® Topical Solution 10%

薬価基準収載

2018年9月改訂(第5版)



製造販売元 [資料請求先]

科研製薬株式会社

東京都文京区本駒込2丁目28-8

医薬品情報サービス室